

7月15日(金) 5年道徳「おばあちゃん
が残したもの」の授業を行いました。

「つながりの中にある生命を感じ、かけがえ
のない生命を尊重し、大切にしようとする
心情を育てる」が本時のねらいです。



子供たちは教材文の中の「ぼく」になりきって、亡くなったおばあちゃんとの思い出やおばあちゃんが残してくれたものなどを考え、友達のことを聞いたり、話し合ったりしながら、考えを深めていました。